

寛文三年（一六六三）四月一六日

東大寺の僧侶一同

井上正利殿

加賀爪直澄殿

このように東大寺の僧侶一同が願い出たところ、同年八月一九日に願いが叶い、倉の開封（修理）が命じられた。